

2018
November

11

No.1070

広報

このまちを、もっと好きになる

いがいなステキに出会えるまち

ふくちやま

Fukuchiyama city Public Relations



いくつになっても、自分らしく。

このまちで紡がれる きらきらと輝くストーリー



主な内容

シニア世代の福知山ライフストーリー

丹波くりスイーツアイデアコンテスト 結果発表
府内初 プログラミング教育をスタート
福知山市名誉市民 下村脩さん、逝去

お客さんにお茶でおもてなしをしている菊田律子さん。豊かな自然に囲まれた今の生活を、「とても贅沢な時間」と話します。

(菊田さんのストーリーは次ページから)



特集

いくつになっても、 自分らしく。

～シニア世代の福知山ライフストーリー～

現在、日本は超高齢社会に突入し、人口の4人に1人は65歳以上の高齢者です。今もなお、日本は世界一の速さで高齢化を突き進んでいます。

人生100年と言われる時代、高齢者の対象年齢を引き上げる議論もなされるようになり、今後ますます、生き方も多様化していきます。

できる限り健康であり続けたいと願うことはもちろんですが、いつまでも自分らしく元気に暮らすために、一体なにが必要なのでしょう。

このまちで幸せに生き、きらきらと輝くシニア世代のみなさんのストーリーから、このまちでの暮らし方と、自分らしく生きていくための秘密をのぞいてみましょう。



心と体が行きたい場所へ

三和町台頭、国道からそれ、緑が深まる方向へ進むと、立派な古民家が見えてきます。「緑水庵」と名付けられたその古民家の縁側に立つと、周囲を包む木々のこずえ、そばを流れる小川のせせらぎ、鳥や虫の鳴き声が聞こえてきます。

この場所で、一人の女性が自分の時間を満喫しています。居間で穏やかにお茶をたてている、菊田律子さんです。

はじまりの縁側

「きつと縁があつたんでしょ。直感で、ここに住むんだと感じました」

菊田律子さんは11年前、三和町台頭に移住しました。実家がある大阪府高槻市からそう遠くない場所を探しているなかで、当時は20年の空き家になっていたこの古民家を見せてもらいました。

「この縁側に立つて庭を眺めたときに、そう感じました。導かれたような、そんな気分でした」

高槻では、華道や茶道、着付けの教室を持ち、多くの教え子を抱えていました。それまでと比べ、「人が少ないし、子どもの声も聞こえない」と違いを語ります。

「でも自然が本当に豊か。お花がたくさんあって、私には宝の山なんです」

今までにない 贅沢な時間

移住したらもう必要ないだろうと運転免許を返納してきました。それなのに、「高槻よりも運転が必要な場所だったんです」と笑います。結局、運転免許を取り直すことになりました。

「確かに不便ではあるけれど、生活できないというほどでもない。かつて贅沢な時間を過ごしていると思っっています。近所の人たちはシャイだけど人情味があるし、自然に囲まれている。私には真新しいことばかりなんです。今までになかった生活を、ゆつくり楽しんでいきます」



(写真上) 菊田さんが気に入っている看板。地元の人々が、屋根を取り付けてくれました。

(写真左) 野菜本来の味を楽しんでもらうことにこだわった料理は、ヘルシーだと人気です。

(写真右) お客さんには一つひとつ料理の説明をします。

菊田さんが自然に満ちた生活を望んだのは理由がありました。大病を患ったことです。自分の体の変化を自覚し、移住を決意しました。「ここは空気も水もきれいで、野菜もおいしい。来てからはアレルギーが治まり、今は悪いところもないんです。高槻に戻ると、早く三和に帰りたいと感じてしまうくらい」と話します。

里山料理 緑水庵へ

静かなのはいけれど、誰とも会わない日があるとやはり寂しいもの。そこで、裏山で採れた草花を使って華展を開きました。「そうしたらたくさんの方が来てくれて。そこでお茶をふるまうようになったんです」最初はお茶とコーヒーだけで、7年前から料理を出すようになり、地元野菜中心の里山料理と、抹茶とお茶菓子をふるまう今の形になったそうです。作った料理を「おいしい」と言ってくれるお客さんがいるのが、張り合いになっていると話します。

最近では、観光協会や近くの農家民宿からの依頼で、外国人旅行者の茶道体験を受け入れることも多くなりました。体験では、おもてなしや心遣いを伝えるようにしているそう。英語は話せないのに、スマートフォンのアプリを使って会話します。どう言えばうまく伝わるのか、試行錯誤の連続に「脳の活性化になっています」と菊田さんは笑います。「海外はあまり知らないけれど、ここで色々な人と交流させていただけるのが楽しくてしょうがない。言葉が通じなくても、私が楽しく接していれば、外国の方にも気持ちが変わるんですよ」

心と体が行きたい場所

ゆつくりと過ごすつもりが、忙しい毎日になってしまった。「本当はお庭で草を引いている時が一番好きなんだけど」といたずらっぽく笑います。それでも。「自分のペースで、自分のやりたいことをやっているのに、全然苦しくない。むしろ楽しませていただいています。体が続く限りは、頑張りたい。来てくれる人とのつながりを大切にしたいですから」



(写真上) お茶を立てる時間は、お客さんと会話する大切な時間。

(写真左) 料理は予約制。その日に採れた野菜を使用しています。

この場所に一人でやって来て、11年が経ちます。「家族がいても結局、人は一人なんだから、自立していきなっちゃ」と話しながら、移住のきっかけとなった縁側を見つめ、菊田さんは微笑みます。「あつという間です。好きな場所で、経験したことのない日々を過ごしていますから。自分に合った場所。私の心と体が行きたい場所はここだったんです」



いつも冗談と笑いが絶えないみなさん。「もう仕方ないわねえ」と言いながら撮影に応じてくれました。



写真左から、^{みなたにけいこ}皆谷桂子さん、^{なかにたまえ}中島玉枝さん、^{かたやまえみこ}片山恵美子さん、^{うえやまかつま}上山加津代さん

北さんななっこへ
集い
話しまし
楽しい
元気で
有るを
幸せな
時と！
笑いまは
一時と！

元気な女性たちが切り盛り！ みんなで笑おう！ ななっこカフェ

夜久野町畑地区は、7つの里からなる地域です。2つの谷にまたがり、その谷の合流地点にあるのが、「ななっこカフェ」。

地域を盛り上げたいと願うお母さんたち4人が、元気に切り盛りしています。

「気軽に集える憩いの場です」
そう話すのは、代表をつとめる片山恵美子さん。「代表といっても、私は前に立って話すだけ。みんなでやっています」と強調します。

地域の憩いの場

畑地区では、高齢化するまちを盛り上げるため「畑七つの里づくり協議会」を設立。人々が集う拠点づくりとして、平成25年に、ななっこカフェが立ち上がりました。

「ずっと集まる場所が欲しいと思っていたので、とにかく何かしよう！という考えでスタートしました。でも、具体的に何をするのかという話になると、本当に大変でした」

「お母さんの顔見にきたよーと言って来てくれるから、こんな顔でよかつたらいくらでも見ていって、と返事するんです」と笑います。

「気取ったのは苦手だから、普段どおり。それでもお客さんが来てくれるから、楽しんでもらわな」

一人ではできないこと

ななっこカフェのおすすめは、日替わり定食。地域で採れた野菜や、知り合いを通じて仕入れた舞鶴港の新鮮な魚などを使った家庭の味を500円で提供しています。ほとんどのお客さんが日替わり定食を頼むそうです。

「わざわざここまで来てくれるんだか



ワンコインで楽しめるななっこカフェのおまかせ定食。人気のメニューです。

ななっこ 5周年記念感謝祭
日時：11月10日(土)
午前10時30分～午後3時

机やイスはいただきもので、中には片山さんが自分で用意したものも。たくさんの人々の協力もあり、なんとかオープンに漕ぎ着くことができました。応援してくれる人もいれば、心無い言葉をかける人もいたそうです。

「3か月で潰れるとか、こんなところに誰が来るんやと言われたこともありましたが、みんな経験もないし、本当にマイナスからのスタート。それでも、地域の憩いの場を作りたい。その思いだけでやってきました」と片山さんは振り返ります。

そんなななっこカフェも、今年で5周年。今では地域外からのお客さんの方が多い日もあります。市内だけでなく、和田山や峰山からも、家族や友だちを連れて来てくれるそうです。

「しょうもないものは出したくない」と片山さんは語ります。

切り盛りしているのは、片山さんを含めたお母さんたち4人。

「休みだと残念に思ってくれる人もいて、本当は毎日開けたいくらい。でもみんな家のことがあるから」と毎週火曜・木曜・土曜の週3回営業です。

「ほとんど儲けはない。だから、お給料も充分じゃないんです。それでもみんなついてきてくれる。本当に感謝しています。一人ではできない。みんなの力がなかったら、こんなことできない」

キッチンはいつでもにぎやか。地域の人からは「あんたらお笑い芸人よりおもしろいなあ」と言われているそう。

「色々なことを話し合っていて、冗談も言いながらやってきました。でもケンカはしない。ケンカしてしまったらおしまいだから」と片山さんは話します。

いつまで続けられるだろうと思うこともある。それでも、「この場所が大好きな笑って欲しい。待っていてくれる人がいるから、みんなで一緒に、がんばります」

毒舌を自称する片山さんですが、その言葉には、「人が好き」という思いが満ち溢れています。

お母さんたちの愛情が詰まった、ななっこカフェの日替わり定食。手を合わせて、いただきます！



仲間がいる それが私の力

シニア世代が集まって仲間づくりをするサロン活動が、様々な地域で行われています。そんな中でも、サロン岡ノ二町は、会費を取らずに運営されています。地域の老人会活動から独立し、岡ノ二町の住民でなくても参加できる自由度の高さが特徴です。運営するのは山下雄生さん、85歳。まだまだ柔軟な考え方で、地域の人々の「仲間づくり」を支援しています。

気軽に集まって仲間づくりを

サロン岡ノ二町は、平成27年、岡ノ二町の集会所が改築された際、気軽に集まって話ができる場所にできないかと、山下さんが当時の自治会長に相談したことがきっかけです。当初は喫茶サロンとしていましたが、昨年から社会福祉協議会の指導のもと、ふれあいきいきサロンとして運営。毎月第一金曜に勉強会やカップinゴルフ大会、輪投げ大会などバラエティに富んだ企画をみんなで考えています。

「ゆったり、のんびり、ほどほどに。元気で人に迷惑を掛けないように暮らしたいし、そんなシニア世代を作っていきたいんです」と微笑みます。かつては市の老人クラブ連合会（市老連）で役員を務めていたこともあり、そこで気付いた課題は、組織としての活動が、人によっては負担となり、孤立を招いてしまうかもしれないということでした。「市老連では仲間もでき、組織づくりを学ぶことができました。そんな中で、活動報告書の提出や会合への参加が、人によっては重荷になってしまふことがあると気付いたんです。そのせいで孤立した人が出てきてはいけません。もっと自由に集まれる場所が、別に必要だと思いました」



(写真上) カップinゴルフ大会の様子
(写真中) 談笑しながら手芸を楽しんでいます
(写真下) 輪投げ大会の様子

必要になった経費は、それぞれ利用した人がその都度支払うという自由度の高い運営を選びました。

遠くの親戚よりも近くの他人

サロン岡ノ二町では、みんながカラオケをしたり、おしゃべりをしたり、毎月の企画に参加したりと思いの時間を過ごしています。「私も妻に先立たれ、一人暮らし。仲間が欲しくて取り組んでいます。ひとつの場所に集まるのが大事。遠くの親戚よりも近くの他人です」と山下さんは話します。



こう。年をとると、人の話を遮って自分の意見を言ったり、決めつけてしまったりということがあります。だからこそ、一方的、独りよがりにならないことが大切。自分の意見ばかりでは仲間づくりも世間付き合ひも難しくなってしまう。それに、話し合うことは人生を豊かにしてくれるんですよ」



体操教室の様子。市職員がレクチャーしています。

だからこそ、仲間づくりを大切にしたいと話します。

「仲間は私の力です。仲間がいれば、悲しみは半分に、喜びは倍になる。仲間で思いを分け合ひながら、自分が思うように過ごしていきたいです」

また、サロンでは、シニア世代ならではの悩みに関する勉強会も開催しています。「交通事故や火災、詐欺事件や認知症などシニア世代を取り巻く問題は多い。シニア世代の悩みにつけこみ、惑わすような情報もたくさんあります。情報の海におぼれてしまわないように、助け合っしていきたいと思っています」

仲間がいることが力に

山下さんが日頃から気をつけていること。それは、「よく聞き、よく見て、よく考える」ことです。「人の話をじっくり聞いて、よく世の中を見て、よく考えて生きてい

サロンってなにをするところ？

地域内での仲間づくりや孤立からくる閉じこもりの防止などを目的に、シニア世代の居場所づくりのためのサロン活動が各地域で行われています。

地域住民自らが運営主体となり、地域の人同士のつながりを深めるため、趣味活動や福祉出前講座、レクリエーション、日帰り旅行などを実施しています。

地域のサロンに出向きます！

本市では、地域の老人会やサロンなどの集まりに専門職や講師を派遣し、お話や体操を実施しています。

いくつになっても健康で自分らしく暮らせるよう、健康づくりをお手伝いしています。

介護予防や健康のお話をします！

お住まいの地域に保健師、栄養士、歯科衛生士が出向き、介護予防や健康についてお話しします。

- ※申し込みは希望日の1か月前まで
- ※各専門職の派遣はそれぞれ年1回まで
- ※土日祝日、夜間の派遣はできません
- 問い合わせは、20ページに記載の各保健福祉センターまで

やってみよう！貯筋体操！

筋肉をコツコツと貯めていく健康体操で、健康づくりをお手伝いしています。

- ※申し込みは希望日の1か月前まで
- ※利用は年度につき3回まで
- ※土日祝日、夜間の派遣はできません
- ※初年度は無料

2年目からは有料（1,500円/回）

問 高齢者福祉課
(TEL 24-7013・FAX 22-9073)



いつだって、今が一番良い時

三段池公園のテニスコートに響く、
パンツという軽やかな音。
ラケットを大きく振り切る土田つちだ佐紀子きこさんは、今年で70歳。小柄な体格からは想像できない、エネルギーがシユなストロークでボールを打ち返します。
ソフトテニスを「生活の一部」と

表現する土田さん。「ラケットを持つてば、自然に体が動くの」と満面の笑みで答えます。
毎年、大会にもたくさん参加し、ソフトテニスが生きています。試合には日帰りで行くことが多く、家事もこなしながらのハードなスケジュールになることも。

「家族の理解があつてこそなので、とても感謝しています。でも、いつまで一人で行けるんだろうか、いつまでテニスをやるんだろうかと思うこともあるんです」
ものはやりよう、とは言うけれど、体が思うように動かなくなれば、ソフトテニスはやさくない。「きつと同じ世代の方は、同じような不安を抱えていると思う」と土田さんは言います。

「60歳を超えると、やっぱりあちこち痛くなったり悪くなったりする。不安だけでも、そんな時こそ、どうやって付き合っていくかを考えたい。実は今、肩を壊して……私



笑顔を保やさない土田さん。「11月10日、11日は三和ふれあいフェスティバルのさきちゃんテントで待っています」

はソフトテニスを続けたいし、試合に出たい。だから、『負けるもんか。ここで負けたら次はない』と思いが、主治医さんと相談して頑張っています。「80歳までテニスを続けたいから、一緒に頑張ろうね」と主治医さんに話したら、『僕はそこまではよう続けんわ』と言われちゃって」と笑います。
「今が一番良い時だと思って、一生懸命やりたいこと、やるべきことをやる。そして、『さきちゃんみたいな生き方もあるぞ』と言われるような見本を見せられたら良いな」
土田さんは、地域の民生委員としても活動しているほか、毎年11月の三和ふれあいフェスティバルで、昔の職場の仲間とさきちゃんテントというブースを出店しています。からあげや焼きそばを作り、毎年人気です。
「頼まれたら断れない性格で、とりあえず始めたけれど、やってみたらなんともいえない充実感があって、毎年楽しみにしているんです。来てくださった皆さんに楽しんでもらうつもりが、自分が一番楽しんでもらうでも、やっぱり、自分が楽しまなかつちゃー!」

子どものような好奇心が 毎日のスパイス

大江町内宮にある竹籠工房・狸り庵いん。営むのは、佐藤昇さとうのぼるさんです。子どもの頃、夏休みに祖父母が暮らしていたこの場所での体験を忘れられず、憧れの田舎暮らしを求め、8年前、単身で移住しました。狸庵という変わったネーミングは、『リタイアおやじの田舎暮らし』という佐藤さんのブログタイトルから取っているそうです。

東京都内のホテルに勤務し、仕事一筋でしたが、「ものづくりがしたい」という思いから定年退職後、岐阜県の専門学校で木工を学びました。次第に竹籠に惹かれ、岐阜県の郷土工芸品である郡上魚籠じょうじょういしろうの工房に弟子入りし、1年かけて竹籠づくりを学んだそうです。

趣味のひとつとして取り組んでいるですが、由良川の竹を材料に編まれる美しい竹籠に、現在では各方面から注文があります。また、今年3月に開催された「元伊勢内宮参道マルシェ」では、各家の屋号を書いた行灯を作り、会場を飾りました。

「です」と屈託のない笑顔が浮かべます。

田舎暮らしを満喫している佐藤さんですが、実は東京にも拠点があり、いわゆるダブルプレイスでの生活を送っています。

「妻が東京で暮らしているので、二か月おきにお互い行ったり来たりしています。ここにいる間は、一人気ままな田舎暮らしを楽しんでいます」



(写真上) 白い花が満開を迎えたそば畑と佐藤さん。今年の年越しそばも手づくりです。



(写真左) 佐藤さんが編んだ竹籠。イベントなどで販売しています。

たくさんのお楽しみを持っていらっしゃる。自分で打ったそばで年を越したいと、そばの栽培を始め、初夏にはホテルがきれいだからと友人を招き、手料理をふるまいます。また、「由良川で鮎漁もしますし、猟友会にも入っているので、冬は仲間とポタン鍋を楽しんでいます。地域の先輩たちに教わりながら、おもしろそうなことはどんどんやってみよう

家事も趣味も畑仕事もあり、「田舎暮らしは忙しい」と笑います。

「私は、定年を迎えてからもづくりを始めました。年のせいにせず、何にでも好奇心を持ってチャレンジしていきたいです。あとはこの暮らしが、少しでも長く続くことを願っています」

年を重ねても子どものような好奇心が、毎日楽しく過ごすスパイスになっています。





自分らしく生きるためのテクニック

今回取材した皆さんに、日頃の暮らしのなかで気を使っていることや大切にしていることを教えてもらいました！

健康のために気を使っていることは？

食事です。当たり前ですが、暴飲暴食、好き嫌いをせず野菜中心の食事を心がけています。元気に長生きしないと意味がないですから。



菊田律子さん

人生で大切にしていることは？

感謝すること。それは人にも、ものにも、ご縁にもです。生かさせていただいていることに感謝しています。出会いにも、お客様にも感謝です。

若いうちにしておくといいと思うことは？

ポケットをたくさん持つこと。忙しくて、あえて違うことに挑戦してみてください。私は保育士で忙しい日々でしたが、その合間にやっていた華道、茶道や着付けが、今の生活を作っています。

健康のために気をつけていることは？

体重を増やさないように気をつけています。肥満大敵！

人生で大切にしていることは？

好奇心を持つこと。

若いうちにしておくといいと思うことは？

何か趣味を持つことは大事なことです。



佐藤 昇さん

健康のために気をつけていることは？

体重が増えないように。あと、健康体操を寝る前にしています。寝つきが良くなっておすすめです。

人生で大切にしていることは？

「今」を大切にすること。

若いうちにしておくといいと思うことは？

いつでも笑顔を決やさず。それから、友だちをたくさん作り、大切にしてください。



土田佐紀子さん

井口学長にも聞いてみました！



井口和起学長

夢を教えてください

歴史の勉強を続けたいし、自分の思っていることを伝えていきたい。仲間たちと、この地域の近現代史をまとめてみたいと思っている。

若い世代に向けて伝えたいことはありますか？

期待したいことかというと、「何でも信じるな」ということ。今は情報にあふれているけれど、自分に都合の良い情報ばかりを集めてしまっていることがある。大事なものは自分と違う意見もたくさん集めること。自分の考えを変える勇気を持ってほしいね。何でも不思議に思い、何でも疑って、好奇心の塊になること。そうすれば、本当に信じるべきものは自然と分かってくる。

日々の活動で大切にしていることは？

目配り、気配りをする。あとは、健康で、笑顔であることです。

人生で大切にしていることは？

仲間です。学生のころから、仲間が自分の世界を広げてくれたと思っています。

若いうちにしておくといいと思うことは？

仲間をたくさん作りましょう。



山下雄生さん

日々の活動で大切にしていることは？

ケンカだけはしないこと、ケンカをしたらおしまい。

人生で大切にしていることは？

どんな人でも、その人のことを分かかって接すること。

若いうちにしておくといいと思うことは？

苦労はしたほうがいい。大変な状況でも、その時すべきことに必死で取り組んでください。



片山恵美子さん

健康のために気をつけていることは？

前向きでいること。家に閉じこもっていたら、気持ちもクヨクヨしてしまうから、出られるときは外に出るようにしています。

人生で大切にしていることは？

人と話すこと。会話ができるって幸せなことです。

若いうちにしておくといいと思うことは？

趣味をつくること。仕事も大事だけど、息抜きも必要。あとはお友だちを作っておくことです。



上原活代さん



写真左から 上原活代さん、上原節男さん。あらかじめ連絡をし、都合があれば、魚の説明をしてくれます。

元気の出る ふれあい水族館

ガレージにずらりと並んだ水槽の中で、のんびりと淡水魚たちが泳いでいます。

うちに、いつの間にか自分から話しかけるようになっていたんですよ」

観音寺にある「ミニ見に水族館」は、平成21年にオープン。35槽の水槽から始まった手づくりの水族館は、今年年間1200人が訪れる名所となりました。持ち主は上原節男さん、活代さん夫婦。始まりは当時、活代さんが、まちの活性化を考える市民協働まちづくり検討会のメンバーだったことでした。

「地域活性化のために、まずは自分たちの身近で、何かできることを」と考え、もともとガレージで飼っていた魚たちを多くの人に见てもらおうと、ミニ見に水族館を始めました。

生きがいづくりも兼ねて始めた水族館ですが、やがて水族館中心の生活に。泊まりがけの旅には行かなくなりました。それでも、「寂しくはない」と話します。

「知り合いが増えましたから。夫（節男さん）はもともと、人と話すのが苦手だったので、ここで魚の説明をしている

節男さんは、4年前から休耕田を活用し、仲間と一緒にビオトープを作り始めました。由良川の魚や水中昆虫が生息できる自然環境を再現し、今では魚25種、昆虫47種が住む楽園となっています。イノシシに荒らされることもあり、見回りや改修で忙しい毎日です。

地域の子どもたちが遊びに來たり、高校生と交流したり、近所の友だちが雑談に來たり、遠路はるばる旅行者がやって來たりと、すっかり憩いの場となったミニ見に水族館。維持費もそれなりにかかりますが、「できる限り続けたい」と話します。

いつでもにやかな活代さんは、「人を元気にすること」を大切にしています。2年前、活代さんが大病を患った時、たくさんの方が励まし、元気を分けられました。

「だから私も人を元気にしたい。その時から余計に前向きになりました。クヨクヨしても何も変わらないから」



休耕田を利用したビオトープ。想像以上の広さに驚きます。

水のきれいな場所でしか育たないバイカモが花を咲かせていました。



interview

人はいつでも変わっていける その可能性を信じたい

シニア世代の生き方とは…

井口学長が普段考えていることを聞いてみました。



福知山公立大学
井口 和起 学長

京都府福知山市生まれ。大阪外国語大学、京都府立大学で教鞭をとったのち、京都府立大学学長、京都府立総合資料館館長を歴任。専門分野は歴史学。座右の銘は、「教えることは共に希望を語ることを学ぶことは誠実を胸に刻むこと」

—今回、シニア世代の福知山ライフという特集に取り組んでおりました…

僕はそもそも自分のことをシニア世代だと思っていないんですよ。シニア世代とか、第2の人生だとかっていう自覚はない。まあ、口実に使うことはあるけど（笑）

人生に定年なんかありません。あるのは職場の定年だけ。僕は歴史の研究をしているから、自分の体が元気であればいつでもどこでも続けられる。画家でも死ぬまで絵筆を放さなかったというような人がいるでしょう。問題は、退職後にどうするのかということだね。

—年齢に関係なく、自分で終わりを決める必要はないですよね。

そう。僕だってやりたいことも行きたい場所もまだまだたくさんある。大事なものは、どれだけ元気でいられるかってことだね。健康のために、お酒は好きだけど、最近は飲み過ぎないよ。ということだけは気をつけているよ。

—井口学長からものすごく若々しいエネルギーを感じます。そういう力を持ち続けるのは容易ではないと思うのですが、何かを付けていらっしやることはありますか？

守っているのは、思い出を語らないこと。昔と今を比較しなくていい。もちろん反省は大事だけど、それは自分の中ですればいいこと。若い人に昔話をしたって説教になるだけだ。そんな暇があるんなら、別に何かやりたいことに頭を使えばいいと思うよ。僕は後ろを振り向かない。これからも自分自身が変わっていかないと可能性を信じたい。

—振り向かないということは、前向きに生きていくために大切なことかもしれない。

ただ、振り向かざるを得ない人もいます。商売や伝統を守っていく立場で、たとえば後継者が見つからないという人は、たまらなく寂しいだろうと思う。僕はそういった立場にないから、好きなようにやればいい。そういう意味では、幸せな人生を送っているのかもしれない。

—シニア世代の社会参加についてはどうお考えですか？

みなさんよくやられていると思う。何かしらの社会活動を積極的に行っている人が多くて、そういうみなさんを尊敬している。社会はもっと高齢者の力を生かすべきだと思うよ。都会で一杯働いて、退職後、Uターンしてきた人が、まちづくりなどで中心的な担い手になっているケースはたくさんある。

人生100年といわれる時代。体力的に無理なことは当然あるけれど、状況が変わっても、工夫すればこれまでの経験や知恵は、形を変えながらずっと生かしていける。

—ありがとうございます！

いくつになっても、自分らしく。

家族のために、お客さんのために。
そして何より、自分のために。

人それぞれに暮らしがあり、思いがあります。
このまちに住む人の数だけ、物語があります。
まちは、たくさんの人々が紡ぐ物語で成り立っています。

誰もが年をとり、
誰もがいつかは思うように動けなくなる時がくる。
でも、できる限り長く、自分らしい物語を描きたい。
きっと誰もが、そう願っています。

私たちは、いつからでも、どんな場所であっても、
何かを始めることができます。
楽しいことを見つけてあげることができます。
そんな人々をやさしく見守り、
応援することができます。

11年前、一人の女性が、
この縁側から新しい生活を始めたように。
私たちの物語は、まだまだ続いています。

あなたはこのまちで、
どんな暮らしを送りたいですか？

教育 府内自治体に先駆け、未来を切り開く力を育成
プログラミング教育をスタート

「プログラミング教育」とは、コンピュータに意図した処理を行うよう指示する学習を通して、論理的なプログラミング的思考を身につけるための教育です。平成32年度の必修化に先駆け、本市内の小学校では今年度から、ロボット教材を使った独自の「プログラミング教育」をスタートしました。タブレット端末を使ったロボットの操作体験を通して、プログラミング的思考の育成を目指します。今年度は協力推進校9校の小学3～4年生で実施し、平成32年度には全小学校の3～6年生で展開する予定です。（学校教育課）



惺明小学校で行われたプログラミング授業(写真下 両丹日日新聞社提供)



京都工芸繊維大学の福知山キャンパスが今年度、本格稼働をスタートし、10月4日(木)、福知山キャンパス(西小谷ヶ丘)で開講式が行われました。

式典で、森迫清貴学長は、「これからの時代にリーダーシップを発揮できる人材を育成するプログラム。温かい支援を」と挨拶しました。

今後、福知山公立大学との文理融合プログラムも検討しており、京都府北部での地域に根ざした理工系人材の育成とともに、「知の拠点」として地域活性化に貢献することが期待されています。（大学政策課）

大学
福知山公立大学との連携も
京都工芸繊維大学
福知山キャンパス開講

財政 新たな歳入確保で公共施設の魅力向上
ネーミングライツパートナーシップ制度をスタート

本市では、新たな歳入確保の取り組みとして、「ネーミングライツパートナーシップ制度」をスタートします。ネーミングライツとは、企業などに市が所有する施設の愛称を命名する権利を付与し、市がネーミングライツ料の収入を得るものです。施設の維持管理や機能向上に必要な財源を確保するとともに、企業などのPR効果や社会貢献活動の機会を広げることで、官民協働で公共施設の魅力やサービスの向上につながることを期待しています。本市では、今後、個々の施設の設置目的や導入効果を考慮した上で、一定のネーミングライツ料が見込める施設を選定して実施していきます。

※なお、この場合の愛称とは、一般的な呼称として使われる名称をいい、本市は今後、広報誌やホームページなどで愛称を積極的に使用しますが、正式な施設名は変更しません。

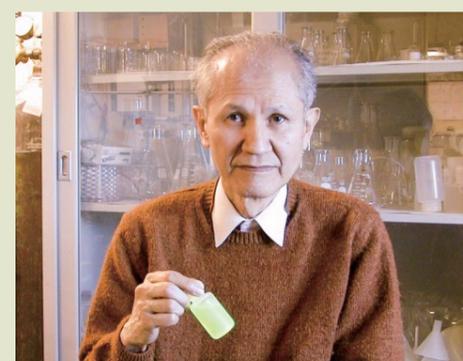
第一弾 募集予定
市民運動場（野球場）



詳細は、市ホームページまたは下記までお問い合わせください。

問 文化・スポーツ振興課 (TEL)24-7069・(FAX)23-6537)

しも むら おさむ
福知山市名誉市民 下村脩さん、逝去



本市名誉市民であり、生命科学、医学研究の発展に大きな功績を残され、2008年にノーベル化学賞を受賞された下村脩さんが、10月19日、逝去されました。

下村さんの偉大な功績を偲び、心よりご冥福をお祈りいたします。

【下村脩さんの功績】

下村脩さんは昭和3年、福知山市に生まれ、その後、長崎医科大学附属薬学専門部を卒業、名古屋大学で理学博士を取得、アメリカ・プリントン大学に留学し、オワンクラゲの研究に着手されました。博士は地道な研究により、世界で初めてオワンクラゲから発光タンパク質イクオリンと緑色蛍光タンパク質(GFP)を抽出することに成功されました。GFPは、生きている細胞内に導入し観察することができ、分子生物学および医療分野の研究が飛躍的に進歩することになりました。平成20年(2008)、ノーベル化学賞を受賞されるなど、世界的な科学者として活躍され、学術分野の発展に多大な業績を挙げ、福知山市民をはじめ日本国民に夢と希望を与えられました。平成21年、本市5人目の名誉市民として、その栄誉を称えました。

ふくちやまトピックス



杉本さん特製の丹波くりスイーツ。



① プロ部門 グランプリ
岩切康子さん(まころパン)
「ピッ栗!まるごと丹波のマロンぱん」①

② プロ部門 審査員特別賞
加藤真さん(ランチハウスリリイ)
「栗みそのバタークッキー」③

③ 学生部門 グランプリ
石川果歩さん(京都華頂大学)
「丹波の栗り」②

食文化

福知山の丹波くりを全国に発信
福知山丹波くりスイーツコンテスト
グランプリが決定

10月14日(日)、厚生会館(西中ノ)で、今年初めて開催した「福知山丹波くりスイーツアイデアコンテスト」の最終審査が行われました。

丹波くりの産地である福知山をアピールしようと開催したもので、コンテストにはプロ部門と学生部門あわせて37人40作品の応募がありました。そのうち、書類審査を通過した合計10作品が、実食やプレゼンを含めた最終審査に臨みました。

福知山ドッコイセ大使のミシュランシェフ・杉本敬三さんの呼びかけで、日本の料理界で注目を集めるそうそうたるメンバーが審査員をつとめました。また、会場では、杉本シェフが丹波くりを使ったオリジナルスイーツを先着200人にふるまい、来場者は絶品スイーツに舌鼓を打ちました。

叔徳キッチン vol.7



メッセージ

少し肌寒くなり、お鍋が恋しい時期になってきました。そこで今月はちょっぴり可愛く仕上げたお鍋を紹介します。今回はうさぎの形にしましたが、他にも動物や好きなキャラクターなど皆さんで色々なアレンジを楽しんでみてください。

ピリ辛みぞれ鍋

【材料 4人分】

しいたけ 1/2パック / 水菜 1束 / にんじん 1/2本
えのき茸 1株 / ねぎ 1本 / 豆腐 1/2丁
鶏もも肉 200g / 大根 1本 / 海老 4匹 / 牡蠣 8粒
餅 4個 / くずきり 1/2袋

【スープ】

出汁 800cc / 醤油 70cc / みりん 50cc
砂糖 大さじ2 / 酒 30cc / 一味唐辛子 小さじ1
キムチの素 大さじ1

【作り方】

① 具材を切る。

- ・水菜は3~4cm程度に切る
- ・ネギを斜めに3~4cm程度に切る
- ・豆腐を4等分にする
- ・しいたけは足を取り、飾り切りする

- ・にんじんを5mm幅に切り、型を抜く
- ・鶏もも肉を一口大に切る
- ・えのき茸は石づきを取り軽くほぐしておく
- ・大根をおろし水気をよく絞る
(絞った汁は牡蠣の下処理に使う)
- ② 下処理する
 - ・海老は殻をむいて背わたを取り片栗粉で揉み洗いをする。
 - ・牡蠣は大根おろしの汁で洗い臭みを取る
- ③ 鍋にスープの材料を合わせる
- ④ 具材を入れ炊く

●ポイント● 面倒な魚介の下処理をキッチリすることで美味しさが格段にアップします！



シリーズ 広がるコミュニケーション

このコーナーでは、障害のある人もない人も、すべての人が共に生きていくまちづくりに向けて、様々なサポートや配慮の例、障害の特性の理解などを1年間にわたって紹介します。

今月のテーマは… 発達障害

発達障害とは、脳の機能障害により、注意欠陥・多動性障害、学習障害、広汎性発達障害などが表れるものです。どんな能力に困難さがあるかは人それぞれであり、優れた能力が発揮されている場合もあるため、周囲に理解されにくい障害といわれています。

こんなサポートがうれしい！

●場の雰囲気に合わせて行動したり、相手の気持ちを表情などから推測するのが困難な場合があります。「今はこういう状況なのでこうしてください」と具体的に伝えたり、メモや絵カードを利用したりすることで、より内容を理解しやすくなります。

一人ひとりに合ったサポートを一緒に考えましょう。



ドッコちゃんと学ぼう！ ～今月の手話～

「仲間・友人」

両手の手の平を胸の前で組み、ぐるりと円を描くように回します。



問 障害者福祉課 (TEL)24-7017・(FAX)22-9073)



予約が必要な行事は、各行事開催月の初日から受付します。行事は変更になる場合があります。ひろばのおたよりを確認していただくか、各ひろばに直接お問い合わせください。子育て支援施設の行事をまとめたカレンダーを市HPにて掲載しています！
本市LINEで更新をお知らせします。



市公式ラインで子育て情報発信中!!

なかよしひろば

■三和子育て支援センター
TEL58-4580・FAX58-3005
午前10時～11時30分

月 日	行事内容	場 所	予約
12月11日(火)	冬のお楽しみ会	三和子育て支援センター	要予約
12月18日(火)	みんなであそぼう		不 要

きらきらひろば

■大江子育て支援センター
TEL兼FAX56-0990
午前10時～11時30分

月 日	行事内容	場 所	予約
12月 7日(金)	冬のお楽しみ会準備会	大江地域公民館(大広間)	要予約
12月14日(金)	交通安全教室		不 要
12月21日(金)	冬のお楽しみ会		要予約

ふれあいひろば

■夜久野子育て支援センター
TEL37-1107・FAX37-0189
午前10時～11時30分

月 日	行事内容	場 所	予約
12月13日(木)	講座「救急講習」	夜久野子育て支援センター	要予約
12月20日(木)	リズムあそび	プレイルーム	不 要

おひさまひろば

■おひさまと風の子サロン
TEL23-5722・FAX45-6066
午前10時30分～11時30分

月 日	題 名	講師/内容	場 所	予約
12月 6日(木)	よちよちリミック(0歳児の親子対象)	講師 佐金美弥子	武道館柔道場	不要
12月13日(木)	英語で遊ぼう! Fun Fun Kids	ハミングバードアカデミー	武道館剣道場	

■その他の子育て支援に関するお問い合わせは子ども政策室 子育てコンシェルジュ (TEL24-7055・FAX23-7011) まで

わが家のアイドル

【応募方法】電話、ファクスまたはメールに、①保護者の氏名 ②お子さんの氏名・生年月日・年齢 ③住所 ④自治会名 ⑤電話番号を明記し、秘書広報課まで ※メールの場合は件名を「わが家のアイドル応募」としてください。

問 秘書広報課 (TEL)24-7000・(FAX)24-7023・メール hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp)



三侯

元気に生まれてきてくれてありがとう。小学生のお姉ちゃんと、きょうだい三人仲良く元気に大きくなってね。



かのの木台

瑛真莉の笑顔に癒されます。生まれてきてくれてありがとう。



南本堀

1歳のお誕生日おめでとう♡ 遊ぶの大好き♪ ご飯も大好き♪ 心も体もスクスク元気に成長中!



昭和新町

1歳の誕生日おめでとう！
沙奈のニコニコ笑顔が大好きだよ！

※発行日(平成30年11月1日現在)の年齢です。



土師新町南

楽しい毎日をありがとう！これからもたくさんたくさん笑って、笑顔のたえない子に育ってほしいです！



三和町千束

毎日元気いっぱいな悠人！
保育園でも頑張ってるね(*^^*)
これからも元気ですくすく大きくなあれ！

市道の除雪にご協力を

12月から、積雪の状況に応じて、除雪作業を行います。午前5時から作業を開始する予定ですが、積雪量によっては時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、除雪作業にあたって、次のことにご協力をお願いします。

- ▶ 除雪作業の支障となるため、待避所および道路上に車や物を置かないでください。
- ▶ 積雪により道路にはみ出す恐れのある樹木、竹などは、危険ですから伐採してください。
- ▶ 近年、電柵・鳥獣防護柵に除雪車両が接触する事故が増加しています。柵などを市道敷きに設置している場合、撤去し、農地などへ移設してください。
- ▶ 除雪したあとの道路に、屋根から下ろした雪、家の周りの雪を捨てないでください。

凍結防止剤をご利用ください

幹線市道の橋・急な坂道・日陰など凍結しやすい場所へ、年内に凍結防止剤を配置します。

凍結時、凍結の恐れがある際に利用してください。

問 道路河川課 (TEL)24-7054・(FAX)23-6537

国民健康保険の特定健診は 11月30日(金)まで!

生活習慣病予防は
毎年の健診から!



- 【対象者】** 40歳以上の国民健康保険被保険者
【受診方法】 市内指定医療機関(※1)に申し込み、①～③を持って受診
- ①国民健康保険被保険者証
 - ②特定健診受診券(※2)
 - ③500円(※3)
- (※1) 健診項目・市内指定医療機関一覧は、特定健診受診券に同封の案内をご覧ください。
 (※2) 5月(途中加入の場合は加入手続きの翌月)に送付した水色・A4の紙です。特定健診受診券を紛失した場合はご連絡ください。
 (※3) 70歳以上の人および今年度40歳、50歳になる人は無料です。
- 問 保険年金課 (TEL)24-7015・(FAX)23-6537)、健康医療課 (TEL)23-2788・(FAX)23-5998

健康教室・講座 詳細は問い合わせ先へ 保=保育ルームあります(希望者は要事前連絡) 健=健康ポイントがつかます

	対象	日時	内容・場所	定員	料金	申込	問
健	市民	11月30日(金) 午後1時30分～4時	～血糖値がちよっと高めあなたへ～ ドロドロとサラサラ、あなたはどっちの血管を選ぶ? 場所: 夜久野ふれあいプラザ	先着 20人	無料	直接または電話・ファクスで	西部
健・保	市民	12月12日(水) 午後1時30分～3時	「笑う門には健康きたる!」 講師: 古木勝也さん(福知山医師会)、 桂 三扇さん(落語家) 場所: ハピネスふくちやま4階市民ホール	なし	無料	不要	中央

※問い合わせ連絡先は P20 右下をご覧ください。

福知山市公設地方卸売市場
利用者募集中!!
 〒620-0057 京都府福知山市問屋町63-1
 電車/福知山市民病院口駅
 バス/厚中間屋バス停
 地元野菜を福知山市公設の市場・地元の学校給食にだしませんか
 ※学校給食には出荷条件があります。
 お問合わせはこちらまで 福知山市公設地方卸売市場
 指定管理者/株式会社 丹波松下農園 ☎0773-48-9500 FAX.0773-48-9501

一階全室が暖かい地熱床暖房の家。
 無垢床との相乗効果で、心地いい暮らしをご提案いたします。
 ※文庫・書斎兼用

 ユニバーサルホーム 福知山店 ▲詳細はこちら!
 福知山市荒河新町68
 0773-24-4318 営/9:30-17:30 休/第2第3火・毎週水

健康になるための!

知っ得シリーズ Part 77



★けんこウサギちゃんの「ちょこっとトレーニング」★

～ゆっくり負荷をかけることで、じわじわ筋肉に効く!～

バランス能力を身につける体操

- ① 姿勢をまっすぐにして、床につかない程度に片脚をあげよう。
- ② そのまま脚をあげた状態を1分間保とう。左右交互に1日3回チャレンジしよう!



参加人数 318人
 アンケート回収 146人 (45.9%)
 平均歩数 827,533歩

「日本一周ウォーキング」 2年目 第1弾 結果発表～!



登録者の感想を
 紹介するよ!

- 毎日のウォーキングで四季の移り変わりを感じている。(WANWAN)
- 歩数を意識するようになり、エレベーターから階段を使うようになった。(けんこウサギ組)
- ウォーキングを習慣づけられて嬉しい♪ 他のスポーツにもチャレンジしたい!(たかちゃんまん)

今年で3回目!! 「まちなかスイーツウォーキング」を
 9月29日(土)に実施!

スイーツ店を試食しながら巡るスタンプラリー& じゃんけん大会♪ 雨の中、94人の参加がありました☆

おいしい試食や素敵な景品をありがとうございました!!

ご協力いただいた店舗

パティスリーイブー、イロトリドリ、遊's、まいまい堂、うま菓でん伝 衣川製菓、AGE BUNBUN、菓樹工房 きぬがわ、夢の里やながわ、足立音衛門、ちきり屋、お城の下で、連協ベーカリー、夜久花月堂、パティスリィカフェ カタシマ、山城屋茶舗、洋菓子 マウンテン、三万二千石音無瀬堂、スイーツカフェ パステル、パン工房 ラントブロード (順不同)

ミニミニ健康講座
 のお知らせ!!

砂糖の摂り方について

隠れ砂糖について学びましょう!

日時: 11月27日(火) 午前10時～10時30分
 場所: ハピネスふくちやま2階
 *参加費無料 申し込み不要(問合せ先: 中央)

申込・問合せ先

- ◎中央保健福祉センター(内記三丁目) (TEL) 23-2788・(FAX) 23-5998
- ◎東部保健福祉センター(三和町千束) (TEL) 58-2090・(FAX) 58-3013
- ◎西部保健福祉センター(夜久野町下町) (TEL) 37-1234・(FAX) 37-5002
- ◎北部保健福祉センター(大江町中央) (TEL) 56-2620・(FAX) 56-2018

公式フェイスブックページ

まちの魅力や市政情報を発信！
市民リポーターも活躍中！
いいねで応援してくださいね♪




10・7 牧一宮神社に獅子が舞う！

市指定無形民俗文化財となっている牧地区の一宮神社で秋祭りが行われ、神輿の巡行や練り込み太鼓、祭囃子、稚児の屋台曳き、獅子舞、馬駆けの奉納がありました。伝統にあった獅子舞は、25年前に地域の有志が「舞い」の構成を確立させ、毎年披露されてきましたが、踊り手の高齢化や後継者難から、今年の祭りが最後の奉納の場となりました。上下左右に荒々しく動くダイナミックな動きに、観客も感嘆の声を上げ、最後を惜しまました。



9・17、18 ふくちやま次世代交流ワークショップ

市民から無作為に選ばれた参加者と地元の大学生や若者延べ67人が参加し、グループごとに、立場や世代を超えて福知山について語り合いました。午前は「いがいと！福知山」をテーマに、私が見つけた、私が気づいた、福知山の意外な一面を出し合い、午後には、どうすれば福知山がより幸せに暮らせるまちになるかを意見交換し、最後に一人ずつ「自分にできること・やるべきこと」を画用紙に書き発表しました。

ふくちやまドゥッセルリポーター
市公式フェイスブックページで情報発信中！



おっとなさんの9月20日の記事を紹介！
菟原小学校 最後の運動会

今年度で閉校となる三和町菟原の菟原小学校で行われた最後の運動会を、数々の写真とともにレポート！地域の皆さんが参加し、仮装大会やともに作り上げた人文字をドローンで撮影するなど、思い出に残る運動会になったそうです。

ふくちやまドゥッセルリポーターは、現在7人が活動中！
いいねやシェアで、まちの魅力を拡散しよう！！
<https://www.facebook.com/fukuchiyama.kyoto/>



9・15～17 城も人も輝くイル未来と2018

ゆらのガーデンや福知山城公園をLEDや投光機などで光を演出する「福知山イル未来と2018」が開かれました。京都市から帰省していた内海さんは「たまたま帰省していた時に、イルミネーションが行われると知って見に来ました。光の芝桜や灯籠流しがきれいで、良いタイミングで帰ってくることができてよかったです」と話していました。

ご存知ですか？
年金の日 ねんきんネット

11月30日は「年金の日」です。年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」では、いつでも自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、舞鶴年金事務所（TEL0773-76-8826）へお問い合わせください。



納めた国民年金保険料は
社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、社会保険料控除の対象となり、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成30年1月から12月までに納めた国民年金保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、自身の保険料だけでなく、家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除を受けることができます。

この社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、領収書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、国民年金保険料を納付した人には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から送付されます。

■11月上旬に送付される場合

本年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付した人

■2月上旬に送付される場合

本年10月1日から12月31日までの間にはじめて国民年金保険料を納付した人

問 ねんきん加入者ダイヤル (TEL)0570-003-004
舞鶴年金事務所 (TEL)0773-76-8826

来年4月からの
保育所入所者を募集

【対象】 就学前で、保護者や同居の親族が仕事や病気などの理由で保育の必要がある児童
※平成31年度途中の入所希望者も対象です。未出生児の入所申込みも可能です。

※就学前教育や集団生活に慣れさせる目的での入所はできません。

【受付期間】 11月26日(月)～12月7日(金)

【申込方法】 申込書、必要書類を子育て総合相談窓口、各支所窓口相談係に提出。申込書は各提出先で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。11月5日(月)から各保育園でも配布。
※現在入所保留の人も再度申し込みが必要です。

問 子ども政策室 (TEL)24-7083・(FAX)23-7011)



来年4月からの
放課後児童クラブ
利用申請を受付

放課後児童クラブは登録制で、月ごとに使用料が発生します。

【対象】 保護者や同居の親族が就労などの理由で放課後などに見守ることができない小学生

【受付期間】 12月5日(水)～15日(土)

【申込方法】 必要書類を直接生涯学習課に提出。申請書類などは生涯学習課・各支所・各児童クラブで配布するほか、市ホームページでもダウンロードできます。

※新1年生には世帯主様宛に郵送します。

▶受付期間以降の申請も可能ですが、期間内に申請された人を優先します。

▶定員を超える場合は利用できないことがあります(低学年を優先します)。

▶年度ごとに申請が必要です。

問 生涯学習課 (TEL)24-7067・(FAX)24-4880)

イベント・催し

都市緑化植物園

TEL 22-6617 FAX 22-6629

■迎春用ハンギングバスケット教室
時 12月2日(日)
午後1時30分～3時30分

■12月の植物観察会
時 12月8日(出)
午前9時30分～正午

■季節のリース教室
時 12月9日(日)
午後1時30分～3時30分

■第54回福知山市展 入賞作品展
時 12月7日(金)・19日(水)
所 佐藤太清記念美術館(内記一丁目)

■第33回夜久野農林商工祭
時 11月18日(日)
午前10時～午後3時

■シンビジウム展
時 12月15日(土)・1月5日(土)
内 年末年始を華やかに彩るシンビジウムの展示・販売

■中央公民館文化祭
時 12月1日(土)
午前9時30分～午後4時

■福知山駐屯地 創立68周年記念行事
■市中パレード
■市民交流プラザふくちやま(駅前町)

看護職就業相談会

時 12月13日(木)
午後1時30分～3時
所 ハローワーク福知山(東羽合)

■北京都ジョブパーク 福祉人材イベント
所 市民交流プラザふくちやま(駅前町)

■福祉のお仕事セミナー
時 12月3日(月)
午前9時30分～11時30分

■福祉の就職説明会
時 12月14日(金)
午後2時～4時

■内 障害者施設職員からお話しを聞きます。(※要予約)

■内 福祉・介護事業所の合同就職説明会

■内 農林産物の販売・品評展示会、模擬店、和太鼓演奏、ミニトレイン、ビンゴゲームなど

■内 公民館活動紹介・サークル活動作品展示、音楽サークル発表会、押し花体験などの教室
■他 体験教室では、材料費が必要
■中央公民館 TEL 22-9551 FAX 45-8501
■福知山駐屯地 創立68周年記念行事
■市中パレード
■市民交流プラザふくちやま(駅前町)

講座・教室

■グラウンド・ゴルフ講習会
障害のある人がスポーツを通じて交流を図ることを目的に実施します。
時 11月21日(水)
午後1時～4時

■所 成和地域公民館(拝師)
■対 市内在住の障害のある人およびその家族、ボランティア

■他 市役所からの往復バスを運行します。
■申 11月12日(月)までに電話またはファクスで障害者福祉課 TEL 24-7017 FAX 22-9073 へ

■いじめ防止講演会
いじめのない社会をめざして、すべての子どもの健やかな成長のため、大人としてできることを考えましょう。
時 11月9日(金)
午後7時～9時

■(開 午後6時30分)
■所 ハピネスふくちやま(内記三丁目)
■内 ネットトラブル・ネットいじめから子どもたちを守る

■講 安川雅史さん(全国Webカ)

■ウンセリング協議会理事長)
■他 手話、要約筆記あります。
■問 学校教育課 TEL 24-7040 FAX 24-4880

■家族介護者リフレッシュ教室
時 11月12日(月)
午後1時30分～3時30分
■所 北部保健福祉センター(大江町中央)
■内 大道芸などのユーモアセラピー、介護者交流会
■申 11月8日(木)までに北陵大江地域包括支援センター TEL 56-1106 FAX 56-2018 へ

募集

■在宅介護アドバイザー派遣
看護師、作業療法士、栄養士、歯科衛生士が、高齢者の介護をしている人の自宅へ訪問し、助言を行います。
■利用日時/土・日・祝日を除く午前9時～午後5時まで
■申 氏名、年齢、住所、電話番号、助言を受けたい内容を記入し、電話、ファクス、窓口またはメールで高齢者福祉課

■はばたきセミナー第4講座
女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～25日)に合わせて開催します。
DV被害や児童虐待について、正しい理解を深めましょう。
時 11月16日(金)
午後2時～3時30分

■所 市民交流プラザふくちやま(駅前町)
■テ 児童虐待とDV被害、女性と子どもの現状、竹之下雅代さん(フェミニストカウンセラー)
■講 竹之下雅代さん(フェミニストカウンセラー)
■問 人権推進室 TEL 24-7022 FAX 23-6537 メール jinken@)

■人権推進室 TEL 24-7022 FAX 23-6537 メール jinken@)

※詳しくは福知山駐屯地のホームページをご覧ください。

■福知山駐屯地広報室
TEL 22-4141

■長田野工業団地企業見学会
時 12月4日(火)
午後1時～5時

■所 福知山市企業交流プラザ(長田野町)

■内 ビエン電工(株)、交洋ファインケミカル(株)の工場を見学
■定 30人程度(抽選制)
■申 11月20日(火)までに、はがきかファクスで一般社団法人長田野工業センター TEL 27-2002 FAX 27-7704 へ
■郵 送先住所/〒620-0853 福知山市長田野町3丁目1番地1

特別公開!! 日本の鬼の交流博物館 「明王の美～密教美術の至宝～」展

「鬼の形相、の仏画で有名な「明王」を描いた、本市内に所蔵されている至宝絵画を展示します。本市には、古くは鎌倉時代に描かれた明王像が現存しており、市指定文化財に指定されているものもあります。特別展では、第一期、第二期それぞれ4点ずつ展示します。普段は見ることのできない明王像をぜひご覧ください。



絹本着色孔雀明王像

■時 第一期 開催中～11月11日(日)
第二期 11月13日(火)～12月2日(日)
■所 日本の鬼の交流博物館(大江町佛性寺)
■記念講演会 南山観音寺「絹本着色孔雀明王像」の史的位置
■時 11月28日(水) 午後1時～2時30分
■講 増記隆介さん(神戸大学大学院人文学研究科准教授)
■問 文化・スポーツ振興課 TEL 24-7065 FAX 23-6537

Pびくと
時=日時 所=場所 開=開館・会場時間 講=講師 内=内容 対=対象 定=定員 テ=テーマ 募=募集人数
費=参加費 他=その他 申=申込先 期=申込・提出期限 出=出演 問=問合先 TEL=電話 FAX=ファクス

※メール メールアドレスは @ のあとに city.fukuchiyama.lg.jp を入れてください。
※次の場合は記載していません 対だれでも 定なし 費無料 申不要

あいサポーター研修
多様な障害の特性、障害のある人が困っていること、障害のある人への必要な配慮などを理解し、日常生活でちょっとした手助けや配慮を実践していく「あいサポーター」になりませんか?
誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)を一緒につくっていく「あいサポート運動」を行っています。
時 12月5日(水) ①午後2時～3時30分
②午後7時～8時30分
所 ふくちやま市民交流プラザ
申 11月30日(金)までに住所、氏名、連絡先をファクス、メール、郵送または電話で障害者福祉課まで。手話通訳または要約筆記が必要な場合は合わせてご連絡ください。
問 障害者福祉課 TEL 24-7017 FAX 22-9073
メール shogaishafukushi@

※メール メールアドレスは@のあとにcity.fukuchiyama.lg.jpを入れてください。
※次の場合は記載していません 対だれでも 定なし 費無料 申不要

平成30年度自衛官募集
高等科学学校生徒募集

Table with columns: 区分, 募集人員, 資格, 受付期間, 試験期日. Rows for 推薦 and 一般.

※将来の陸上自衛官を募集します。(入校:平成31年4月上旬)
※平成30年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。

自衛隊京都地方協力本部
知山地域事務所

「新成人の主張」募集

平成31年1月13日(日)に開催
する成人式で、成人としての
決意などを発表する「新成人
の主張」発表者を募集します。

犯罪被害者週間

11月25日(日)から12月1日(土)
は犯罪被害者週間です。
私たちはある日突然、犯罪
に巻き込まれることがあります。

Table with columns: 相談窓口, 相談内容, 電話番号. Rows for 福知山警察署, 京都犯罪被害者支援センター, 京都府犯罪被害者サポートチーム, 京都市暴力被害者ワンストップ相談支援センター, 性犯罪相談ダイヤル.

るさと福知山に思つこつなど
発表時間/一人10分まで(400字原稿用紙3枚程度)

対今年度に入成人となり、式に
出席できる人
申11月30日(金)までに郵送ま
たはメールで生涯学習課
247064 FAX244880
メール syougai@v

その他

修理再生品の展示販売

時12月3日(月)~28日(金)
午前8時30分~午後5時
(土日は第3日曜日の午前8
時30分~正午)
所リサイクルプラザ(牧・環
境パーク内)
内家具類15点・自転車5台
対市内在住・在勤の人(中学
生以下の人は、保護者の同意
が必要)

申同プラザに備え付けの申込
用紙で。希望者多数の場合は
抽選で平成31年1月7日(月)に
決定し、電話などで通知しま
す。

問生活環境課 TEL221827
FAX224881

問市暴力追放推進協議会事務局
(生活交通課 TEL247020
FAX236537) ・福知山
警察署 (TEL220110)

年末の交通事故防止
府民運動

12月1日(土)~20日(木)、「年
の瀬は ゆとりとマナーで
事故防止」をスローガンに、
街頭啓発など年末の交通事故
防止府民運動を実施します。

運動の重点項目

- ・高齢者の交通事故防止
・二輪車の交通事故防止
・飲酒運転の根絶

年末の交通事故防止市民大会

時12月11日(火)
午後1時30分~
所ハピネスふくちやま(内記
三丁目)

問市交通対策協議会事務局
(生活交通課 TEL247084
FAX236537)

毒物劇物危害防止運動

毒物や劇物は農薬・燃料な
ど、私たちの身近な場所使
用されていますが、吸引や接
触によって中毒になるなど人
体への影響が強いことから取
り扱いには十分な注意が必要
であり、ひとつ間違えると重

固定資産税の課税標準
の特例について

住宅用地の固定資産税は、
面積の広さで小規模住宅用地
と一般住宅用地に分けて特例
措置が適用されます。
通常は、新築家屋の評価に
お伺いした時に、この特例措
置について説明後、申告書を
提出していただき、特例を適
用しています。

Table with columns: 区分, 範囲, 課税標準額. Rows for 小規模住宅用地 and 一般住宅用地.

問納税通知書をご用意のう
え、税務課 (TEL247025
FAX236537)へ

秋季全国火災予防運動

11月9日(金)~15日(木)、「忘
れてない?サイフにスマホに
火の確認」をスローガンに秋
季全国火災予防運動を実施し
ます。

大きな被害が生じることがあり
ます。
毒物劇物を取り扱う際に
は、正しい使用・保管管理・
廃棄を行うことが大切です。

○正しい使用方法を守りま
しょう
○盗難にあわないよう、鍵の
かかる専用の保管庫に入れ
ましょう。保管庫は鉄製な
どしっかりした材質のもの
にしましょう

○容器、保管場所には「医薬
用外毒物」、「医薬用外劇
物」と正しく表示しましよ
う
○飲食物の容器には、絶対入
れ替えてはいけません
○廃棄は決められた方法で行
いましょう

○万が一盗難にあつたり紛失
したりした場合はすぐに警
察に通報しましょう
○毒物や劇物を飛散、流出な
どさせた場合で、他の住民
への危害が生じると考えら
れる場合は、すぐに保健
所、警察署または消防機関
へ通報しましょう

問京都府中丹西保健所
(TEL226382)

秋から冬にかけては、空気
が乾燥し火災が多く発生する
季節です。火の取扱いには十
分注意し、火災から尊い命や
財産を守りましょう。
また、全ての住宅に住宅用
火災警報器の設置が義務付け
られています。火災で逃げ遅
れないように、寝室・台所な
どに住宅用火災警報器を取り
付けましょう。なお、設置後
約10年を経過したものは、電
池切れなどで正常に作動しな
いことがありますので、点検
をしましょう。

命を守る7つのポイント

- 3つの習慣
○寝たばこは絶対にやめる
○燃えやすいもののそばでス
トープを使わない
○ガスコンロなどから離れる
時は必ず火を消す

4つの対策
○住宅用火災警報器を設置す
る
○防災品を使用する
○住宅用消火器を設置する
○隣近所の協力体制をつくる

問消防署予防課 TEL235119
FAX225458 ・東分署 TEL
270119 FAX274454
北分署 TEL330119 FAX33
4454

弾道ミサイルなどに備えたJアラート訓練
緊急時に迅速かつ確実な情報伝達を行うため
に、防災行政無線の訓練放送が実施されます。
防災ラジオも起動しますので、起動確認をして
ください。
時11月21日(水) 午前11時
放送内容/「これは、Jアラートのテストです」×3回
問危機管理室 (TEL24-7503・FAX23-6537)

事業者向け
管理職・人事担当者向け
女性活躍研修

時11月26日(月)
午後1時30分~3時
所ハピネスふくちやま(内記
三丁目)

テ女性活躍推進の本質と経
営・課題解決
講福井正樹さん(WJBC関
西自治体コーディネーター)

定30人(先着順)

問人権推進室 TEL247022
FAX236537

必ずチェック最低賃金!

京都府最低賃金は、10月1

日から次のように引き上げら
れています。
時間額 882円
(26円引上げ)

京都府最低賃金は、府内の
事業場で働くすべての労働者
(パート、アルバイトも含む)と
労働者を二人でも使用してい
る全ての使用者に適用されま
す。

問京都労働局基準部賃金室
TEL075-2413215ま
たは最寄の労働基準監督署ま
で

労働保険の成立手続は
お済みですか?

労働保険とは、労災保険と
雇用保険の2つを併せた保険
のことを言います。労働者を
人でも雇用していれば労働保
険に加入する必要があります。

問京都労働局労働保険徴収課
TEL075-2413213

平成31・32年度学校給
食用物資納入業者募集

学校給食会では、平成31年
度から32年度までの学校給食
用物資納入業者を募集してい
ます。詳しくは市ホームページ
をご覧ください。学校給食
会(学校給食センター内TEL23
5766 FAX235949)まで
お問い合わせください。

三和荘 MIWASO
里山で出会う
やすらぎの時間
日帰り宴会コースご予約の方限定
ご入浴券プレゼント
お問合せ 0773-58-2310
福知山市三和町
寺尾権現4番地
雅 宿泊11,200円
(休前日700円アップ)
彩 宿泊9,800円
(休前日700円アップ)
全席 日帰り5,800円
全席 日帰り4,500円

※メール メールアドレスは @ のあとに city.fukuchiyama.lg.jp を入れてください。
 ※次の場合は記載していません 対だれでも 定なし 費無料 申不要

第31期・竜王戦 七番勝負・第4局福知山対局 開催記念

図書館中央館では、11月24日(土)に福知山城で開催される、竜王戦第4局福知山対局を記念し、将棋に関連した本の特集展示と福知山高校書道部制作のパフォーマンス書道の展示を行います。
 期間：11月6日(火)～12月2日(日)
 場所：図書館中央館2階

展示①「ザ!! 将棋」をテーマに関連本の特集展示を開催

展示② 福知山高校書道部制作の、龍の絵をあしらった「竜王戦」の書道を展示



この機会に、ぜひ図書館中央館へお越しください。

冷え冷えさんのための
ぽかぽかお洒落スタイル
ジャンル=ファッション
編=クラリネ「温め部」, 宝島社 (宝島社)



冷えをとりたけれど、おしゃれもあきらめたくない!そんな冷え冷えさんのお悩み解決の知恵がたくさん集まっています。

どんぐり見聞録
ジャンル=森林
著=いわさ ゆうこ (山と溪谷社)



冬眠をしない私たちも、どんぐりを愛でる季節です。見て、知って、遊んで、食べて…1冊でどんぐりの魅力を味わい尽くします。

11月のおすすめ図書
展示テーマ「とあー!冬支度」

図書館情報局



12月のイベント

■中央館(駅前町) / TEL 22-3225・FAX 22-7118
 ■大江分館(大江町中央) / TEL 兼 FAX 56-1017
 ■三和分館(三和町千束) / TEL 58-4715・FAX 58-4716
 ■夜久野分館(夜久野町下町) / TEL 兼 FAX 37-1066

ところ	とき	行事名	対象	内容	申込
中央館	5日(水) ①10:30～②11:00～	おはなしのひろば	幼児	絵本の読みきかせ(15分程度)	不要
	12日(水) ①10:30～②11:00～	おはなしのひろば	幼児	絵本の読みきかせ(15分程度)	不要
	19日(水) ①10:30～②11:10～	えほんのへや【めばえクラス】	4カ月児～8カ月児	絵本の読みきかせ・わらべうたなど(20分程度)	不要
	20日(木) ①10:30～②11:10～	えほんのへや【わかばクラス】	9カ月児～1歳児	絵本の読みきかせ・わらべうたなど(20分程度)	不要
	22日(土) 14:00～	冬のおはなし会スペシャル	幼児～	人形劇(45分程度)	不要
	23日(日) 10:30～	工作教室	小学生	工作(1時間程度)	要
	26日(水) ①10:30～②11:10～	おはなしのひろば	幼児	絵本の読みきかせ(15分程度)	不要
大分館	8日(土) 10:30～	冬のおはなし会スペシャル	幼児～小学校低学年	絵本の読みきかせ・ふれあいあそび・かんたんな工作など(1時間程度)	不要
三和分館	9日(日) 10:30～	冬のおはなし会スペシャル	幼児～小学校低学年	絵本の読みきかせ・ふれあいあそび・かんたんな工作など(1時間程度)	不要
夜久野分館	9日(日) 10:30～	大人のためのおはなし会	高校生以上	絵本の読みきかせ・語りなど(45分程度)	要



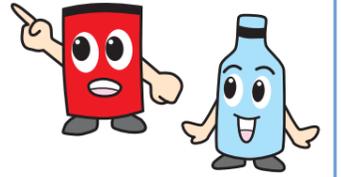
12月7日(金) 午前10時から中央館で受付開始だよ!

11月9日(金) 午前10時から夜久野分館で受付開始だよ!

※えほんのへやは、会場の状況によりご入場いただけないことがあります。※内容は予定です。変更になる場合もあります。詳しいことは、図書館までおたずねください。



【野焼きは気をつけよう】の巻



Binchan Kanchan. 野焼きは、あかんって知ってる?

Binchan: もちろんや! 野焼きってごみを燃やすことやろ。

Binchan: そうや! ごみを燃やしたら煙とか悪臭、猛毒のダイオキシンとかも出るであかんのや。農業のための病虫害防除を目的とした焼却や宗教行事などでの焚き火は例外とされとるんやけど、近所の人に迷惑をかける野焼きは法律で禁止されとるんや。

Binchan: 特に冬は空気が乾燥して火災の心配もあるしな。野焼きした人が火災にまき込まれた事故もあったし気をつけんと。地域の環境のためにも、ごみはしっかり分別して、ちゃんと処分せなあかん。

Binchan: そうやで! みんなが思いやりを持って、協力して快適な生活環境にしていけることが大切なんや。

Binchan: 了解!

リサイクルプラザ体験教室・生ごみ堆肥づくり

12月

体験教室の材料パーツ (各500円) や完成品も販売中!

時各教室とも 午後1時～3時

所リサイクルプラザ2階

(牧・環境パーク内)

対市内在住・在勤の人

※中学生以下は保護者の同伴が必要です。

※設備の数が限られているため、同一教室での申し込みは、1世帯1人としします。

■11月22日(休)午前8時30分から各教室の前日までに、生活環境課(TEL 22-1827・FAX 22-4881)まで

※先着順

※団体・グループでの体験教室も受け付けます。(月2団体以内)

※キャンセルされる場合は、教室の2日前までには必ずご連絡ください。

開催日	教室名	内容	人数	受講料
3日(月)	<布教室>ズボンを作ろう	布地を使って、おしゃれなズボンを作ります。 ※ミシンを使います。	6人	300円(税込)
6日(水)	<布教室>パフリースを作ろう <ガラス教室>トンボ玉を作ろう(ガラス玉)	布を使ってクリスマスにぴったりのかわいいパフリースを作ります。 オリジナルのガラス玉(大1個と小2個)を作ります。 ※パーナーを使います。 ※中学生以上が対象です。	6人	300円(税込) 500円(税込)
10日(月)	<布教室>タペストリーを作ろう	正月用のすてきなタペストリーを作ります。	6人	300円(税込)
11日(火)	福知山環境会議 <家庭用生ごみ堆肥作り講習会>	木箱を使った生ごみ堆肥作りのノウハウを学びます。	10人	無料
12日(水)	<布教室>ホームウェアを作ろう	着物地を使って、ホームウェアを作ります。 ※ミシンを使います。	6人	300円(税込)
14日(金)	<牛乳パック教室>座椅子(大)を作ろう	牛乳パックと布を使って、すわり心地の良い座椅子(大)を作ります。 ※ミシンを使います。	6人	300円(税込)
17日(月)	<布教室>保温カバー(鍋用)を作ろう	保温性がある布で、鍋などを包むことができるカバーを作ります。 ※ミシンを使います。	6人	300円(税込)
19日(水)	<布教室>ズボンを作ろう	布地を使って、おしゃれなズボンを作ります。 ※ミシンを使います。	6人	300円(税込)
21日(金)	<布教室>手さげ袋を作ろう	帯地を使って、オリジナルの手さげ袋を作ります。 ※ミシンを使います	6人	300円(税込)
	<布教室>猿ぼぼの「置物」を作ろう	南天の木に、かわいい「猿ぼぼ」を9体並べて乗せた置物を作ります。	6人	300円(税込)

※3日(月)、19日(水)の<布教室>ズボンを作ろうは、前回、申込みが多数であったため、今回に限り10月26日(金)、11月16日(金)に受講した人は受講ができませんので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

「広報ふくちやま」に広告を掲載しませんか?

福知山市内 32,900部発行

全戸配布!!

地域に根ざした
情報発信

全戸配布による
知名度向上

自治体発行の
信頼度の高い
広報媒体

お問い合わせ ☎092-716-1401

他エリア自治体広告もお任せください!

株式会社ホープ 福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG薬院ビル7F
 東京証券取引所マザーズ上場 福岡証券取引所Q-Board上場 財源確保 検索

シリーズ
福知山の文化財
収蔵資料紹介⑩

よめ にくづきめん
嫁おどし肉付面

(日本の鬼の交流博物館所蔵)

嫁おどし肉付面



この伝説は石川県から福井県にかけ各地に伝わっています。仏教の普及に鬼の存在は欠かせません。鬼が念仏の功德を強調しているところが面白い伝説です。嫁おどし肉付面は現在、日本の鬼の交流博物館で展示されています。鬼面を見るときにストーリーを知っていれば、また違う見え方ができます。

越前で暮らす与三次・清夫婦は、二人の子宝に恵まれたが、不幸にも二人の子、与三次が相次ぎ病に倒れ、妻の清だけがこの世に残された。この不幸のどん底のとき清は、蓮如の教化をきっかけに心を救われ、熱心な信者となった。

反対に、仏教を信じず、息子を失った悔しさをもつ与三次の母(姑)は悪いことを思いつく。生き残った清を脅して信心を止めさせようと先祖伝来の鬼面をつけて、吉崎参詣に行く清を待ち受けたのだ。清は白髪の姑が化けた鬼の姿に恐ろしさを感じながらも念仏を唱えて心を静め、吉崎へ向かった。すかさず姑は家に帰り、さて鬼面を外そうとしたが、顔から離れない。いっその事、自害しようとしても手足も動かない。帰った清はその姿を見て驚き、経緯を話した姑に念仏をすすめた。姑がはじめて「南無阿弥陀仏」と唱えたとき、面は落ち、手足も元のように動いた。その後は、改悔し嫁と共に吉崎へ参り、上人の教化をうけるようになったという。

この鬼面は、福井県あわら市吉崎の吉崎御坊願慶寺の伝説を伝えるものです。

文明三年(1471)京都東山本願寺の蓮如上人は、布教活動の地を求め、越前(現在の福井県東部)へ移り吉崎御坊を建立しました。嫁おどし伝説は、真宗王国北陸といわれるこの地で、蓮如の広めた本願寺信仰のなかで育まれたものです。

文化・スポーツ振興課 TEL 24-7065・FAX 23-6537

ふくちやまに
ドッ恋セ。

(編集後記)



今月は、福知山で自分らしく生きるシニア世代の皆さん取材しました。以前実施したアンケートで「シニア世代の人々がどんな暮らしをしているのか、どんなことを考えているのを知りたい」というご意見をいただきました。そこで、今回は、福知山で暮らすシニア世代の方を取材し、日々の暮らしや大切にしていることを教えていただきました。

思えば自分も、改めて人生観などを聞くことはないで、新鮮な気持ちでインタビューできました。ほとんどの方が「はじめまして」だったのですが、快くご協力いただいた皆さん、根掘り葉掘りの質問や撮影にお付き合いいただき、ありがとうございました！そして、ここを読んでくださっているあなたにも、いつかインタビューをお願いするかもしれません。そのときはぜひよろしくお願ひします！

広報誌のリニューアル以降、「このまちをもっと好きになる」をテーマに取り組んでいます。まちの魅力とは、そのまちに住む人の魅力だと思っています。住んでいる人がきらきらと自分らしく輝いているまちが、きっと魅力的なまち。活字にするとなだのきれいな言葉に見えてしまうのですが、今回の取材を通して、改めてそう感じました。(吉)

内 科・小児科	休日急患診療所 (北本町二区 TEL22-4128)	9:00~12:00		13:30~17:30		2日(日)	9日(日)	16日(日)	23日(日・祝)	24日(月・振)	30日(日)	31日(月)
		※休日急患診療所開設日の18:00~24:00は、当番医がそれぞれの診療所で在宅診療を行っています。詳細は、休日急患診療所(TEL22-4128)または消防署(TEL22-0119)まで。										
外 科	福知山市民病院 (厚中問屋町 TEL22-2101)	0:00~24:00					9日(日)		23日(日・祝)		30日(日)	
	京都ルネス病院 (西本町 TEL22-3550)	0:00~24:00				2日(日)		16日(日)		24日(月・振)		31日(月)
歯 科	小橋歯科医院 (北栄町 TEL22-2825)	0:00~00:00										31日(月)

納付のお知らせ

納期限日: 11月30日(金)

- ◆国民健康保険料・介護保険料6期
- ◆後期高齢者医療保険料5期 (いずれも普通徴収分)

■保険年金課国保係 (TEL24-7019)
■高齢者福祉課介護保険係 (TEL24-7013)
■保険年金課高齢者医療係 (TEL24-7018)
■代表FAX 23-6537

9月末現在の人口・世帯数

★人 □ / 78,532人(-47)
男 / 38,634人(-17)
女 / 39,898人(-30)

★世帯数 / 36,169世帯(-10)
※()は前月比

※最新の人口・世帯数は市ホームページで公開しています。

おわびと訂正 10月号で、以下のとおり誤りがありました。おわびして訂正します。
9ページ 三和ふれあいフェスティバル 見出しに記載している開催日に誤りがありました。正しくは、11月10日、11日開催です。

12月・相談あんない ※いずれも無料・秘密厳守。特記した相談以外は、事前の申し込みは不要です。

区分	相 談	日(曜日)	時 間	場 所	問い合わせ先	
人 権	人権相談	3日(月)	10:00~15:00	市民交流プラザふくちやま	人権推進室 TEL24-7022 FAX23-6537	
	心配ごと相談	10日(月)	9:00~15:00	金屋ふれあいセンター		
		14日(金)		三和支所		
		20日(木)		夜久野ふれあいプラザ		
	女性相談 ※前日までに要予約。先着3人。	13日(木)	13:00~16:00	男女共同参画センター		
男性のための 電話相談	5日(水)	17:30~19:30	人権推進室 TEL24-7022 FAX23-6537			
要事前申込/前日までに電話または直接、人権推進室まで。						
健 康	成人の健康相談	11日(火)	13:30~15:30	◎◎ 北部保健福祉センター TEL56-2620 FAX56-2018		
		12日(水)		◎◎ 東部保健福祉センター TEL58-2090 FAX58-3013		
		18日(火)		◎◎ 西部保健福祉センター TEL37-1234 FAX37-5002		
	栄養相談	25日(火)	9:30~11:00	◎◎ 中央保健福祉センター TEL23-2788 FAX23-5998		
	出張がん個別相談会	25日(火)	13:00~15:30	中丹西保健所		
要事前予約/前日16時までに京都府がん総合相談支援センター(0120-078-394)まで						
福 祉	身体障害者相談	9日(日)	10:00~12:00	ハピネスふくちやま	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073	
	身体障害者巡回相談 (整形外科)	20日(木)	13:00~15:00			
	要事前申込/前週木曜日までに、電話・FAXまたは直接障害者福祉課まで。					
	精神障害者相談員による相談	12日(水)・26日(水)	電話・直接相談 13:00~16:00	電話相談 090-6911-7099 人権ふれあいセンター堀会館	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073	
	きこえの相談会	21日(金)	13:00~15:00	ハピネスふくちやま	市聴覚言語障害センター TEL45-3025 FAX24-4459	
	要事前申込/12月17日(月)までに電話・FAXで市聴覚言語障害センターまで。					
	成年後見に関する 専門職相談会	13日(木)	13:00~15:00	総合福祉会館	市成年後見センター TEL25-3211 FAX24-5282	
	社会福祉士による相談会。要事前申込/前日正午までに電話・FAXで市成年後見センターまで。					
	ふれあい福祉相談	7日(金)	13:00~16:00	総合福祉会館	◎◎ 本 所 TEL25-3211 FAX24-5282	
				三和支所	◎◎ 三和支所 TEL58-3713 FAX58-3732	
			ふれあいの里福祉センター	◎◎ 夜久野支所 TEL38-1200 FAX38-1230		
			北部保健福祉センター	◎◎ 大江支所 TEL56-0224 FAX56-1654		
年金相談	3日(月)	10:00~15:30	市民相談室	舞鶴年金事務所 TEL0773-78-1165		
	20日(木)	10:00~15:10	中丹勤労者福祉会館			
	要事前申込/電話で舞鶴年金事務所お客様相談室(予約専用TEL0773-76-5772)まで。					
	月~金(祝日を除く)	8:30~16:00	舞鶴年金事務所		舞鶴年金事務所 TEL0773-78-1165	
要事前申込/電話で予約受付専用電話0570-05-4890または舞鶴年金事務所まで。						
子 育 て	親と子の健康相談	12日(水)	10:00~11:30	大江地域公民館	子ども政策室 TEL24-7055 FAX23-7011	
		14日(金)		夜久野支所内・夜久野子育て支援センター		
		20日(木)		東部保健福祉センター		
子育て総合相談窓口	月~金(祝日を除く)	9:00~17:15	ハピネスふくちやま			
子ども教育相談	月~金(祝日を除く)	9:00~16:00	◎◎ 教育相談室 TEL24-3749 FAX24-5135			
く ら し	生活としごとの総合相談	月~金(祝日を除く)	8:30~17:00	生活としごとの相談窓口	社会福祉課 TEL24-7094 FAX23-6610	
	消費生活相談	月~金(祝日を除く)	9:00~16:00	消費生活センター	生活交通課 TEL24-7020 FAX23-6537	
	農地・農政相談	10日(月)	9:00~12:00	各支所・京都農協・京都丹の国農協の各支店ほか	農業委員会 TEL24-7046 FAX23-6537	
	税務相談	19日(水)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537	
	交通事故巡回相談	12日(水)・26日(水)	9:00~16:00	◎◎ 京都府福知山地域総務室 TEL22-3901 FAX23-8242		
	不動産相談	11日(火)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537	
行 政	行政相談	10日(月)	9:00~12:00	金屋ふれあいセンター	大江支所 TEL56-1101 FAX56-2018	
		14日(金)		三和支所	三和支所 TEL58-3001 FAX58-3013	
		20日(木)		夜久野ふれあいプラザ	夜久野支所 TEL37-1101 FAX37-5002	
	測量登記相談	18日(火)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537	
	司法書士法律・登記相談	13日(木)				
行政書士相談	27日(木)					
弁護士法律相談	28日(金)	12:30~16:30	要事前申込/前週木曜日までに、市民相談室に訪・電話・FAXいただくか、郵送(住所・氏名・電話番号・相談内容を明記)で市民相談室まで。※市民に限定。申込者多数の場合、抽選で10人まで。(年度内で初めての人を優先します)			
多重債務専門法律相談	14日(金)	15:30~17:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537		
要事前申込/前日午後4時までに、電話で京都弁護士会(Tel075-231-2378)まで。先着3人。						
法 律	京都弁護士会による 無料法律相談会	1日(土)	13:00~16:00	中丹勤労者福祉会館	京都弁護士会丹後法律相談センター TEL0772-68-3080	
	要事前申込/平日9:00~17:00に電話で問い合わせ先まで。					

略記号の説明 ◎=場所 ②=問い合わせ先 ③=社会福祉協議会

竜王戦前夜祭の

花束プレゼントに

いよいよ今月24、25日に将棋のビッグタイトル竜王戦の福知山城対局が開催される。羽生善治竜王と広瀬章人八段が激突する七番勝負の第4局となる注目の一戦だ。23日に行われ

る前夜祭は、トップ棋士2人に会える貴重な機会ということもあり、参加希望者が定員を大幅に上回る狭き門となった。そんな前夜祭で花束プレゼントをつとめるのが、芦田実里さんと山部咲笑さん。それぞれ子どもの頃から丹波市にある将棋教室で学び、ともに全国大会へも出場している実力者だ。



芦田実里さん(写真左)、山部咲笑さん(写真右)

強くなりたい

「実」 在するのかわつていうくらい、

羽生さんは雲の上の存在」と話すのは芦田さん。全国大会で3位になったことがあり、これまで3度、福知山市ジュニア文化賞を受賞。現在も大学に通いながら、将棋を続けている。

年も性別も関係ない

「羽」 生さんに会える!? って思いました」と、

山部さんも笑顔をこぼす。「小さい頃は男子ばかりの教室で最初はなかなか馴染めなかったですね。芦田さんは憧れの存在でした」と話す。今ではすっかり年下ばかりになった教室で、「先輩感を出しています」と微笑む。

現在、高校3年生。今後、進学を控え、将棋を続けるかは分からない。しかし、「指す機会がなくなるのはさびしい」と本音をこぼす。「年齢も性別も関係なく楽しめるのが将棋なんです」はじめて福知山城で開催される「竜王戦」まで、もうすぐだ。

一問一答 三番勝負!

一 将棋で一番楽しいのはどんなとき?

芦田さん 勝った時です。全国に友だちができるのもうれしいです。
山部さん 私も勝った時。よっしゃ!という感じではなくて、噛み締めるような喜びです。きれいに詰みが決まった時は楽しいです。

二 将棋の魅力って?

芦田さん 大人になっても続けていけるし、将棋盤を挟んで色々な人とコミュニケーションできることです。

山部さん マナーや忍耐力が身につきます。年齢や性別に関係なく、誰でも指せる楽しさが魅力だと思います。

三 これからの目標を教えてください!

芦田さん 続けていくこと、そして1位になることです。

山部さん これからも将棋を続けていけるかはまだわからないけど、指す機会が少しでもあればいいなと思っています。